IR Release

(関係者各位)

2020 年 7 月 22 日
株式会社シノプス
代表取締役　南谷 洋志

IT 導入支援事業者に採択されました
～「sinops-CLOUD 外食」の導入が補助されます～

株式会社シノプス（本社：大阪府大阪市、代表取締役：南谷洋志、以下「当社」）は、経済産業省が推進する「サービス等生産性向上 IT 導入支援事業費補助金」(以下「IT 導入補助金」)において、「IT 導入支援事業者」に採択されました。

補助対象となる IT ツールは、当社のクラウドサービスの 1 つである「sinops-CLOUD 外食」となります。「sinops-CLOUD 外食」は、1 店舗あたり初期費用が 10,000 円、月額利用料が 3,000 円のサービスです。今回の採択により「sinops-CLOUD 外食」を導入される中小企業・小規模事業者は、30 万円～150 万円未満の範囲内で、初期費用＋1 年分の月額利用料及び保守費用総額の 1 / 2 以内の補助金の交付を受けることができます。

■「IT 導入補助金」について
中小企業・小規模事業者が IT ツールを導入する経費の一部を補助することで、業務効率化・売上アップをサポートして経営力の向上・強化を図っていただくことを目的とした補助金です。

補助対象製品	sinops-CLOUD 外食
類型	A
交付申請期間	2020 年 5 月 11 日～2020 年 12 月下旬まで
補助率	ソフトウェア購入費用及び導入するソフトウェアに関連するオプション・役務の費用の 1 / 2 以内
補助金額	30 万円～150 万円未満

※補助対象は、初期費用および 1 年間分の「sinops-CLOUD 外食」利用料です。
※詳細は、IT 導入補助金 2020 公式サイト（https://www.it-hojo.jp）をご参照ください。
※サービス内容は、本リリース時点のものであり、将来予告なく変更されることがあります。

※ sinops は株式会社シノプスの登録商標です

■「sinops-CLOUD 外食」について

外食業の発注業務は非常に難しく、メニューごとの販売予測に合わせて原材料を発注する必要があります。また、人為的なミスや需要の予測ミスにより過剰発注をしてしまうと食材はすぐに廃棄する必要があり、逆に過少発注でも販売機会を逃してしまいます。このように、外食業における発注業務は利益に直結する重要なものとなっています。
そのため、発注業務についてはパートやアルバイトの方に任せることが難しく、オーナーもしくは店長にしか出来ないことも多くなります。普段から接客、調理、仕込みや事務作業と多忙な中、発注業務が大きな負担となってしまいます。

そこで、当社は過去の販売実績や来客数実績をもとに販売商品の需要予測を行い、原材料の最適な発注数量を自動算出する「sinops-CLOUD 外食」を提供しています。
「sinops-CLOUD 外食」を導入することで、発注漏れや誤りを防ぎ、販売予測数に合わせた発注をすることができます。また、発注数を自動算出するので、発注担当者のスキルに依存せず、発注業務をパートやアルバイトの方にも任せることができるようになります。

IT 導入補助金をきっかけとして多くの事業者様にご利用いただき、廃棄ロス・機会ロス・人時ロスを削減いただくことを目指します。

■株式会社シノプスについて

株式会社シノプスは「世界中の無駄を 10%削減する」をビジョンに掲げ、流通業向け自動発注・在庫最適化ソリューション『sinops（シノプス）』を開発・販売しているソフトウェアメーカーです。あらゆる無駄は“在庫”に起因するという信念のもと、IT ソリューションによって“人”・“もの”・“金”・“時間”・“情報”といった限りある資源を最適化することで、社会に貢献していきたいと考えております。

商号　：　株式会社シノプス
代表者：　代表取締役　南谷 洋志
所在地：　大阪府大阪市北区梅田一丁目 12 番 12 号
　　東京建物梅田ビル 5 階
設立　：　1987 年 10 月
資本金：　408 百万円
URL　：　https://www.sinops.jp

【本件に関するお問い合わせ】
株式会社シノプス　管理部　経営企画室
Email：　ir@sinops.jp
お問い合わせフォーム：https://www.sinops.jp/contacts

※ sinops は株式会社シノプスの登録商標です